



白石区

第24号

2024年 9月発行

白石地区 福祉のまち推進センター 「地域支え合い活動交換会」 取り組み



コロナ禍で停滞した地域での見守り活動をどうしたらコロナ以前のように戻せるか思案した結果、対象を地域の町内会役員、民生委員とし、意見交換の場として、令和5年度より住民向け研修会として、「地域支え合い活動交換会」がスタートしています。

7月29日(月)、今年度の「地域支え合い活動交換会」を中央ブロック・共栄ブロックの町内会役員、民生委員を対象に開催しました。

昨年度の交換会では、見守り活動についての講話後、テーマを「**気になる高齢者**」とし、テーブルディスカッションを行い、模造紙に思いついた意見・感想等を自由に書いていただき、情報交換・情報共有を行いました。

今年度は、地域包括支援センター・介護予防センター・区役所保健支援係などの関係機関を加え、地域と関係機関が協力、連携をした事例報告を行い、テーマを「**気になる高齢者をどこに知らせるか、どんなタイミングで知らせると良いか**」について、テーブルディスカッションを行い、情報交換・情報共有をはかりました。



参加者からは、「町内会の方と色々お話ができてよかった」、「民生委員のご苦勞がよくわかった」、「関係機関の顔が見れてよかった」、「見守りには、できることの限りがある、関係機関と連携を取り合うことが大事」、「関係機関を大いに利用するように進めていく」といった声が聞かれました。

“見守り活動”は、住み慣れた地域で安心した生活が送れる地域づくりへとつながります。

日常のお困りごとや**気になる人・こと**などがございましたら、お気軽に関係機関へご相談ください。



北白石地区センター運営委員会 「ボランティア活動」PR続けてます！

今年度も、7月4日(木)北白石地区センターで開催された「第17回北白石介護予防支援フェア」にボランティア活動PRブースを出展しています。

北白石介護予防支援フェアは地域住民の皆さんに愛されているイベントで、今回は100名を超える方々が来場されました。

健康寿命をテーマに、古川亜優美氏による「津軽弁で楽しく笑って若返り体操」で脳トレや津軽弁ラジオ体操などを楽しみました。



講演後、地域包括支援センター・介護予防センター・区役所保健支援係・体育振興会などが健康測定ブースを設けて骨密度や脳年齢測定など参加された方々は興味深く過ごされていました。

ボランティア活動PRブースでは地域における担い手が不足していることを周知しました。参加された方より「近隣住民のゴミ捨て程度だったら協力してもよい」とお話を伺っています。今後も、住民同士が支え合える仕組み作りを目指してまいります。



白石東地区 生活支援コーディネーターの役割をPR！

8月22日(木)、白石東地区民生委員児童委員の皆さんを対象に研修会を開催しました。この研修会は、本会と白石区保健支援係、白石区第3地域包括支援センター、介護予防センター本通と共同で各機関の役割と相談のタイミングを知っていただく目的で開催しました。

生活支援コーディネーターとして、「**生活の困りごとの相談は白石区社協へ**」とお伝えしました。困りごとを民生委員さんに相談する高齢者の方は少なくありません。そんな時に白石区社協にご相談いただくと、困りごとの解決をお手伝いすることができます。

地域の身近な相談相手である民生委員さんと連携して、地域の方が安心して生活できるよう生活支援の体制づくりに取り組みます！



生活の困りごと
(家具の移動、電球交換
等の作業、窓ふき等)



白石区社協に
ご相談ください
(☎861-3700)



ボランティアの調整、
対応可能な社会資源の
紹介等を行います！